

中九州横断道路(大分おおいた～犬飼いぬかい)

参考資料

令和5年12月4日

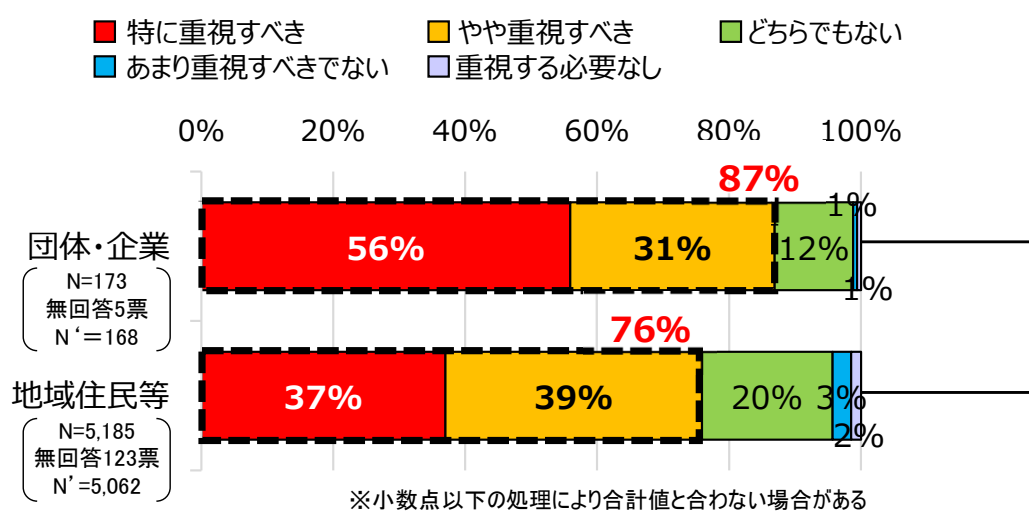
国土交通省 九州地方整備局

第2回意見聴取結果<ルート帯について:産業>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<①大分市臨海部の産業・物流拠点までの移動時間が短く、輸送時間が読めること>

- 団体・企業で約9割、地域住民等で約8割が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
- 自由意見では、企業活動を支える安定した物流ルートの確保などが求められている。
- 自治体意見においても、物流の速達性や大型輸送における安全性の向上、輸送コストの削減などが図られる道路整備が求められている。



- #### <団体・企業>
- 企業活動を継続させるため、安定した物流ルートの確保が重要。熊本方面に対して、有料高速を利用しなくて良いルート・選択肢ができると、物流企業としては助かる。(大分市/運輸業)
 - 2024年問題により物流の改善は早期に重要であると思う。(大分市/卸売・小売業)
 - 大分～熊本間の高速道路がなく、一般道も一本しかないため、輸送の拠点がある熊本へ行くために一日も早く中九州横断道路の開通が望まれる。(大分市/運輸業)
 - どのようなルートになっても時間は読めると思う。(大分市/団体)
 - 回答あり・自由意見なし

- #### <自治体意見>
- ・熊本を中心とした円滑で強靱な半導体サプライチェーンの構築には、**大分臨海部の半導体関連企業群との移動時間の短縮**や災害時でも安定的な輸送の確保が必須である。(大分県)
 - ・**農林水産物の速達性や木材等の大型輸送における安全性を向上**させるための高規格の物流ネットワークの形成は地域産業振興のため不可欠である。また、**移動時間の短縮は、農産物の鮮度維持、輸送コスト低減にかかることから、非常に重要**である。(大分市)
 - ・**豊後大野市における企業誘致には必須**であり、既存の製造業や流通業においても**輸送時間の短縮や輸送コスト削減は重要**である。(豊後大野市)

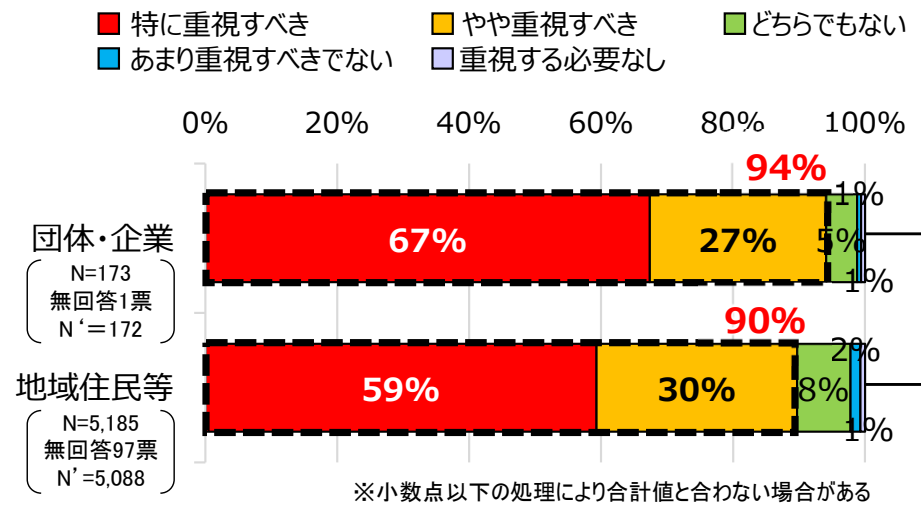
- #### <地域住民等>
- 熊本に半導体関連企業ができ、大分も九州の東の玄関口として整備を進めているところなので、物流面は最も重視すべき。(大分市/30代男性)
 - 中九州横断道路は、熊本から大分までの重要路線だと考えています。熊本には、大型のIT企業の立地が明らかになっており、大分にも既存のIT企業が集積していることから、このルートを通じて、大分公共埠頭の物流拠点がさらに重要拠点となり、九州全体の経済活動を支えていくことが必要です。(大分市/60代男性)
 - 林業も活性化してきている。生活者としては、普段の生活には関係ないが、やはり重要だと思う。(竹田市/70代以上女性)
 - 一般の生活者としてはよくわからない。(大分市/30代女性)
 - 企業のことはわからないので重視しなくてよい。(竹田市/60代女性)
 - 生活者としては、あまり必要性を感じない。(竹田市/30代女性)

第2回意見聴取結果<ルート帯について:防災>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<②災害時に国道10号・57号の代替路として利用できること>

- いずれの意見聴取方法においても、9割以上が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
- 自由意見では、災害時でも利用可能な代替路の確保などが求められている。
- 自治体意見においても、災害時の救助や支援活動を支える代替路の整備が求められている。



<団体・企業>

- 大分～犬飼間は国道10号しかないため、災害時の代替路としての機能が最も重要と考える。(豊後大野市/団体)
- 大動脈である国道10号の代替路としての活用が見込めることが重要。(大分市/運輸業)
- 災害時の代替路としての役割を重視すべきと考える。(大分市/建設業)
- 大分市から豊後大野市への迂回路がないことから重要。(大分市/団体)
- 豊後大野市からのメインルートは国道10号一本で、災害による通行障害を考えると代替路は必要。(豊後大野市/団体)
- 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

- ・国道10号・57号(緊急輸送道路)の代替路を確保し、救助・救援活動を支えるほか、サプライチェーンの断絶による産業面への影響を最小限に抑える必要がある。そのため、災害リスクが低い別線整備が有効と考える。(大分県)
- ・災害により国道10号、57号の通行ができなくなることを想定すると、別線の道路整備により緊急輸送等が可能となることから、ダブルネットワークの確保は重要である。(大分市)
- ・県都である大分市から救助や支援のルートを確保することが豊後大野市にとって重要と考える。(豊後大野市)
- ・熊本地震の際は、国道57号が物流の主要なルートとなっていたことから、沿岸部と熊本方面が高規格道路でつながっていることは重要である。(竹田市)

<地域住民等>

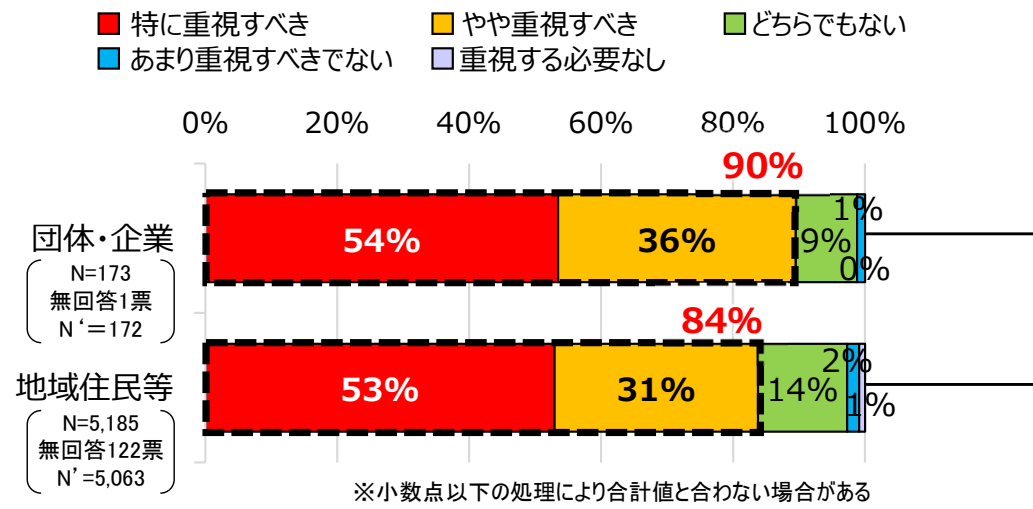
- 災害で道が寸断され、通行できなくなるより、代替路で通行できるほうがよいと思います。(大分市/40代男性)
- 南海トラフなどの災害に備えて別ルートを整備すべき。(竹田市/70代以上女性)
- 大地震や異常気象による災害に備え、代替路の確保を重視すべき。平時は物流や暮らしに配慮すべき。道路は1本でも多いに越したことはない。(大分市/60代男性)
- 何かあったときのために、代わりの道路は確保すべき。(大分市/70代以上女性)
- 回答あり・自由意見なし

第2回意見聴取結果<ルート帯について:防災>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<③洪水浸水想定区域を回避し、通行規制が発生する可能性が低いこと>

- いずれの意見聴取方法においても、8割以上が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
- 自由意見では、浸水リスクの低い災害に強い道路の整備が求められている。
- 自治体意見においても、浸水想定区域を回避し、安全・安心に利用できる道路整備が求められている。



- #### <団体・企業>
- 緊急通行路として災害に強い作りであること。(豊後大野市/団体)
 - 災害に強いルートを作してほしい。戸次付近は大雨による冠水被害のイメージがある。(大分市/運輸業)
 - 浸水による被災リスクが低いことが望ましい。(豊後大野市/団体)
 - 回答あり・自由意見なし
 - 回答なし

- #### <自治体意見>
- ・災害時における物資や人員の輸送を円滑に進めるためにも、**通行規制を最小限に抑え、災害に強いネットワークの構築が必要**である。(大分県)
 - ・冠水による通行規制を経験しているため、**洪水浸水想定区域内ルートは避け、安全・安心して利用できる道路整備が必要**。また、近年の異常降雨等による**斜面崩壊対策**を行うことが望ましい。(豊後大野市)
 - ・災害時の**応援の際には中九州横断道路が必要となることから、浸水想定区域を回避**するルートが望ましい。(竹田市)

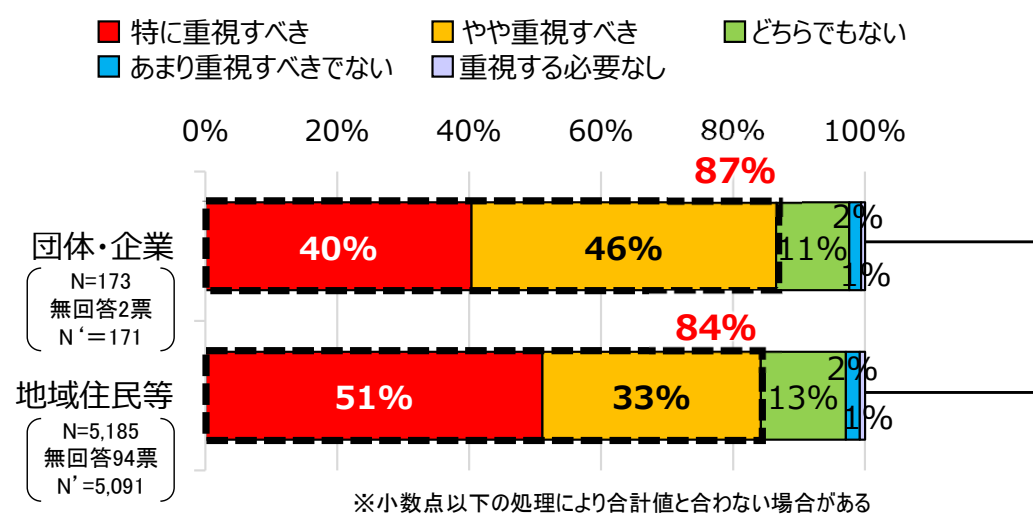
- #### <地域住民等>
- 大野川流域であるので、洪水や流水を回避することが大事。(大分市/60代女性)
 - 近年の集中豪雨を考慮すれば、浸水リスクが低い、かつ土砂災害に強いルートを優先すべきではないか。(大分市/30代男性)
 - 戸次地区は、特に洪水等発生する可能性が大きいため、通行止めができないようにするべき。(大分市/70代以上男性)
 - 洪水、浸水が問題となっているため、通行に配慮すべきだと思う。(大分市/40代男性)
 - 国道10号の河川増水の影響を受けないように。(大分市/60代男性)
 - 完全に回避できなくても安全にできればよい。(大分市/50代女性)
 - 浸水対策も徐々にではあるが実施中であり、コストも極力安い方が良い。(大分市/70代以上女性)
 - 回答あり・自由意見なし

第2回意見聴取結果<ルート帯について:暮らし>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<④物流交通と生活交通の分離が図られ、走りやすく事故の危険性が少ないこと>

○いずれの意見聴取方法においても、8割以上が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ○自由意見では、渋滞緩和による移動時間の短縮などが求められている。
 ○自治体意見においても、物流交通と生活交通を分離し、渋滞緩和や安全性の向上が図られる道路整備が求められている。



<団体・企業>
 ■生活交通と物流交通が混在しているので、早朝、夕刻など通行量が増える時間帯は目的地への到着予定時刻が読めないことが問題。2つの交通を分離させ、物流輸送時間を短縮することが求められる。(大分市/卸売・小売業)
 ■他の道路は物流交通と生活交通を分離するということを行っていないので、この区間に限りこのような考え方を持ち込む必要はないと思う。(大分市/団体)
 ■回答あり・自由意見なし

<地域住民等>
 ■中村交差点では大型車による渋滞が発生しており、県道も狭いので危ない。地域住民としては、大型車を分離できるようなルートを整備してほしい。(豊後大野市/70代以上女性)
 ■自分が運転するとき大型車があると危険に感じる。(竹田市/70代以上女性)
 ■大分～犬飼間の高速がつながれば下道の渋滞緩和にもつながるし、交通量も減るので早急に作ってほしい。(大分市/30代女性)
 ■熊本方面への移動時間の短縮と安全な道路確保を希望。(大分市/60代男性)
 ■国道10号の混雑解消になればいいと思う。(大分市/50代女性)
 ■別ルートで目的地への到着時刻は計算できる。(大分市/30代男性)
 ■回答あり・自由意見なし

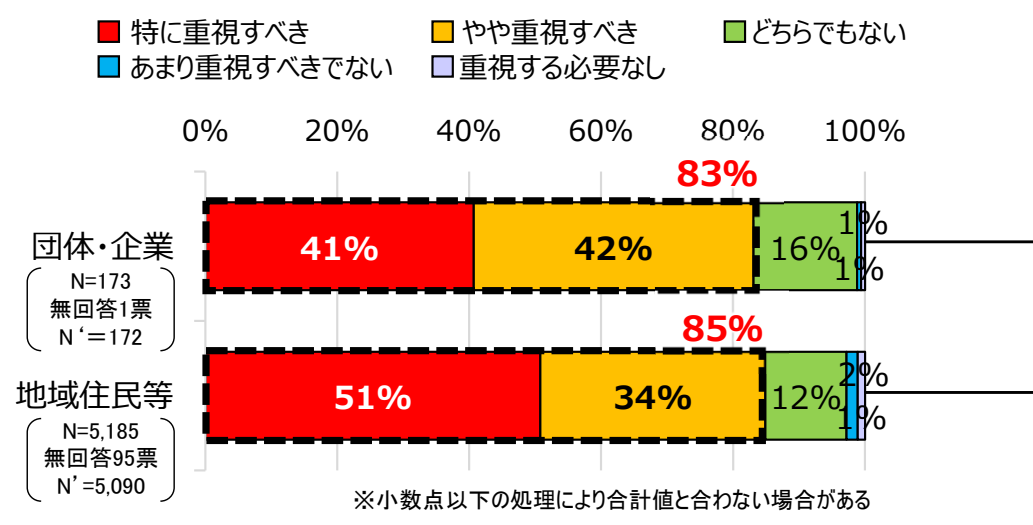
<自治体意見>
 ・中村交差点付近では慢性的な渋滞や追突事故が発生しており、交通事故が発生しにくいルート帯を選定することが重要である。さらに、物流交通と生活交通の分離は渋滞緩和や安全性の向上につながることから、別線整備が望ましい。(大分県)
 ・物流交通と生活交通の分離により、交通渋滞を解消し、事業者の輸送や市民の移動等の効率化を図るとともに、産業用の大型トラック等による重大な交通事故発生リスクを抑え、安全性の向上を図る必要がある。(大分市)

第2回意見聴取結果<ルート帯について:医療>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑤大分市内の三次医療施設への救急搬送時に患者への負担が少ないこと>

○いずれの意見聴取方法においても、8割以上が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ○自由意見では、救急搬送時の患者への負担軽減が求められている。
 ○自治体意見においても、救急搬送時の走行性・安定性の向上が図られる道路整備が求められている。



<団体・企業>

- 信号や交差点を回避できれば、加減速や追い越し時の急激なハンドル操作がなく、安定した走行が可能となる。また、患者の容体への影響を軽減でき、搬送中の事故や隊員の負担も解消できる。(豊後大野市/団体)
- 救急搬送時にはカーブや路面の凹凸、信号が少ないほうが良い。(竹田市/団体)
- 高速道路の規格であれば、どのようなルートであれ患者への負担は小さい。(大分市/団体)
- 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

- ・救急患者の救命率向上や予後の改善を図るためには、早急に医療機関へ搬送する必要がある。そのためには、**救急車の停止や減速を回避する別線整備**が望ましい。(大分県)
- ・自動車専用道路とすることにより、**搬送時の加減速の頻度減少に寄与し、患者の負担軽減**となることが望ましい。(大分市)
- ・**生活交通との切り離しにより、救急搬送車両の加減速、速度変化が少なくなることを期待**。(豊後大野市)

<地域住民等>

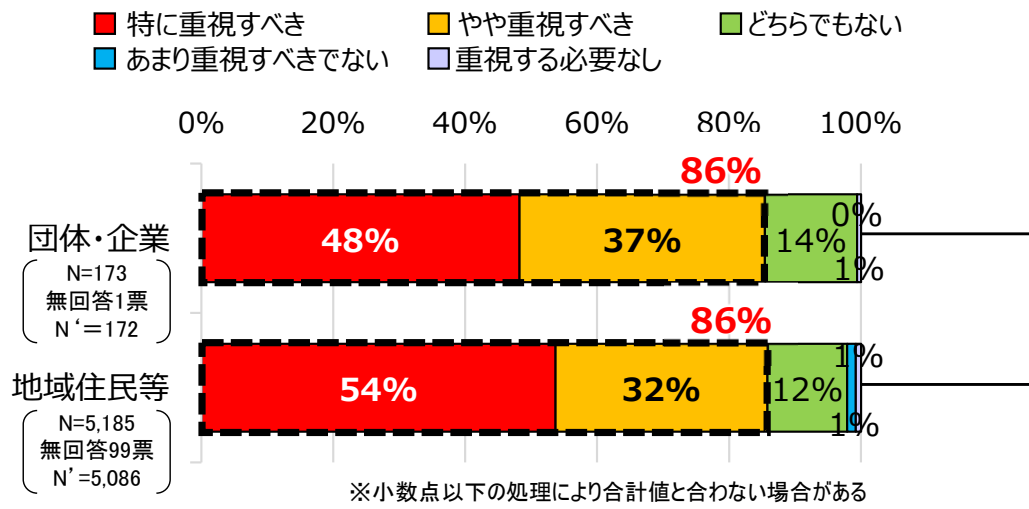
- 患者や家族の負担軽減できればよい。(大分市/60代女性)
- 命に関わることは特に重視すべきと思うため。(豊後大野市/40代男性)
- カーブや信号は患者の負担になるため、できるだけまっすぐな道がよい。(竹田市/60代男性)
- 医療面での充実は、生命に直結するので重視すべき。(臼杵市/40代女性)
- 医療について、渋滞等による問題がないよう重視すべき。(臼杵市/40代男性)
- 医療については移住で対応すればよい。(大分市/30代男性)
- 回答あり・自由意見なし

第2回意見聴取結果<ルート帯について:医療>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑥大分市内の三次医療施設へ早く搬送できること>

- いずれの意見聴取方法においても、8割以上が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
- 自由意見では、救急搬送時の速達性や救急医療活動の円滑化などが求められている。
- 自治体意見においても、搬送時間の短縮による医療サービスの向上が図られる道路整備が求められている。



<団体・企業>

- 大分市内への三次医療施設への救急搬送が少しでも早くできることが患者さんの命を救うこととなるため。(大分市/専門・技術サービス業)
- 事故や災害の緊急時に搬送や物流においてスムーズに早急に対応してほしいと考えるため。いつ起こるかわからない事態に十分な備えを。(豊後大野市/団体)
- 災害時や緊急的な救急搬送の際、関係機関へのアクセスを最優先に考えるべき。(大分市/団体)
- 回答あり・自由意見なし
- 回答なし

<地域住民等>

- 三次医療施設へ早く搬送できることが地域で暮らす人の安心につながると思う。(大分市/50代男性)
- 大きな病院は大分市の病院に行くので、早くいけることが大事。(豊後大野市/70代以上女性)
- 救急搬送が円滑に行われることにより、救うことのできる命があるのであればそれを最優先すべきであると考えます。(別府市/20代女性)
- 医療の面で暮らしがよくなる方向に期待したい。(大分市/40代男性)
- 三次医療施設はドクターヘリの活用等で補い、ルート帯を救急搬送の目的に考えると様々な点で危険性が及ぶと思います。(臼杵市/40代女性)
- 医療については移住で対応すればよい。(大分市/30代男性)
- 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

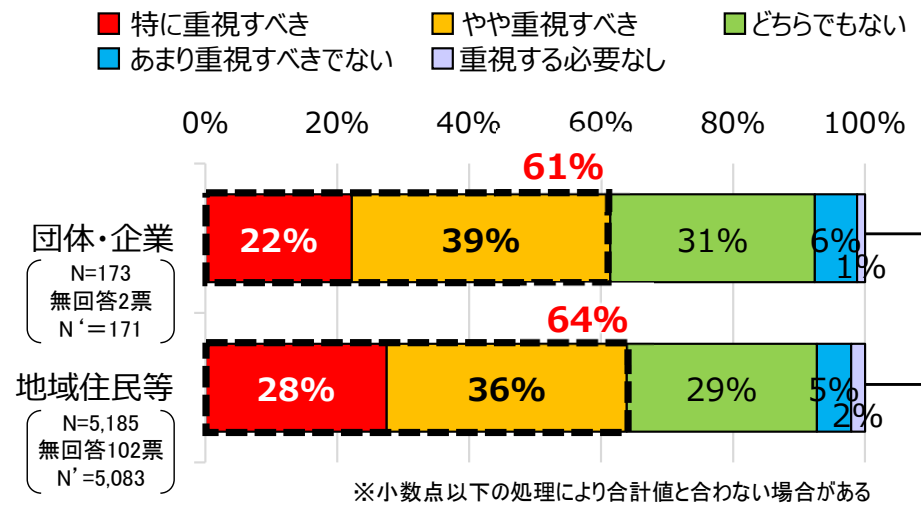
- ・大分市内においても三次医療施設の30分圏域外となっている地域もある。人命救助と経過時間の関係からも三次医療施設への到着時間の短縮や30分圏域の拡大は重要であり、地域の医療サービスの向上に寄与することが期待される。(大分市)
- ・交差点の少ないルート計画とし、到達時間の短縮を図ることが望ましい。(豊後大野市)
- ・大分市中心部の病院(アルメイダ病院、大分県立病院、大分三愛メディカルセンター等)まで少しでも時間短縮することを望む。(竹田市)

第2回意見聴取結果<ルート帯について:観光>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑦観光地への移動時間が短く、到着時間が読めること>

○いずれの意見聴取方法においても、6割以上が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ○自由意見では、観光地へのアクセス性の向上が求められている。一方で、観光目的での移動は時間が読めなくても問題ないといった意見も寄せられた。
 ○自治体意見においては、観光客増加に向けた観光地間の速達性・定時性の向上が図られる道路整備が求められている。



<団体・企業>
 ■ 観光面での経済効果は特に重視すべき。(大分市/製造業)
 ■ どのようなルートになっても時間は読めると思われる。(大分市/団体)
 ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>
 ・観光地への移動時間が短く、到着時間が読めることによって、観光地の周遊、滞在時間の増加などが可能となり、観光集客、交流人口の増加に寄与する。(大分市)
 ・県外からの本市へ観光客を呼び込むため、東九州自動車道とのアクセスが重要となる。東九州自動車道からなるべく短時間で到着できるようにすべき。(豊後大野市)
 ・周遊ツアー等を組む際に時間が読めることは重要である。(竹田市)
 ・高規格道路ルートと現道ルートの選択肢を設けて利用者が使い分けできると良い。(竹田市)

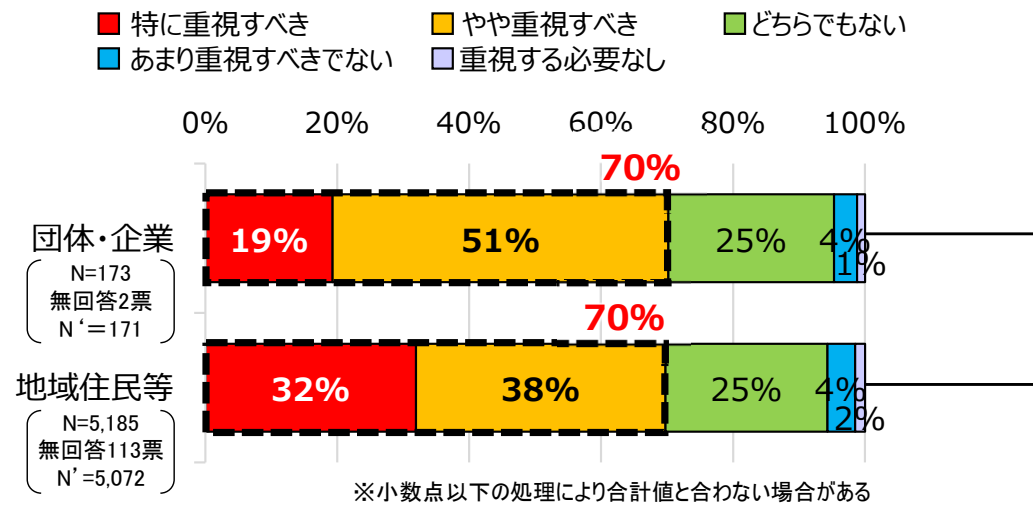
<地域住民等>
 ■ 観光地へスムーズに行けることが重要です。(大分市/70代以上女性)
 ■ 観光目的の移動は時間が読めなくても仕方ない。救急ほど急がないと思う。(竹田市/60代女性)
 ■ 防災や産業などほかの項目に比べると重要度は低い。(大分市/70代以上男性)
 ■ 観光地へのアクセスは今の道で問題なし。(大分市/70代以上女性)
 ■ 観光系は自分の好みによって行くところなので移動時間短縮とかは考えなくて良いかと思います。(豊後大野市/40代男性)
 ■ そんなに配慮しなくてもよいと思う。(豊後大野市/30代男性)

第2回意見聴取結果<ルート帯について:道路整備による影響>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑧生活環境(大気質・騒音など)への影響が小さいこと>

○いずれの意見聴取方法においても、約7割が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ○自由意見では、住宅への騒音・振動の影響が小さいことが求められている。一方、ある程度の騒音は仕方がないといった意見も寄せられた。
 ○自治体意見においても、沿線施設や住民への影響が少ないルート計画が求められている。



<団体・企業>
 ■ 現在の市内の高速道路の状況からすると、この点が大きな問題とは考えにくい。(大分市/団体)
 ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>
 ・自動車走行に伴う騒音は周辺に影響を与えることから、住居・病院・福祉施設等に配慮したルート帯の検討が必要であり、影響の程度が最も小さい山側ルートが望ましい。(大分県)
 ・自動車の通過交通による排気ガスや騒音については、沿線住民への配慮が必要であり、可能な限り影響する住民が少ないことが望ましい。(大分市)
 ・地域住民への騒音・振動等の影響が最小限となるように配慮すべき。(豊後大野市)

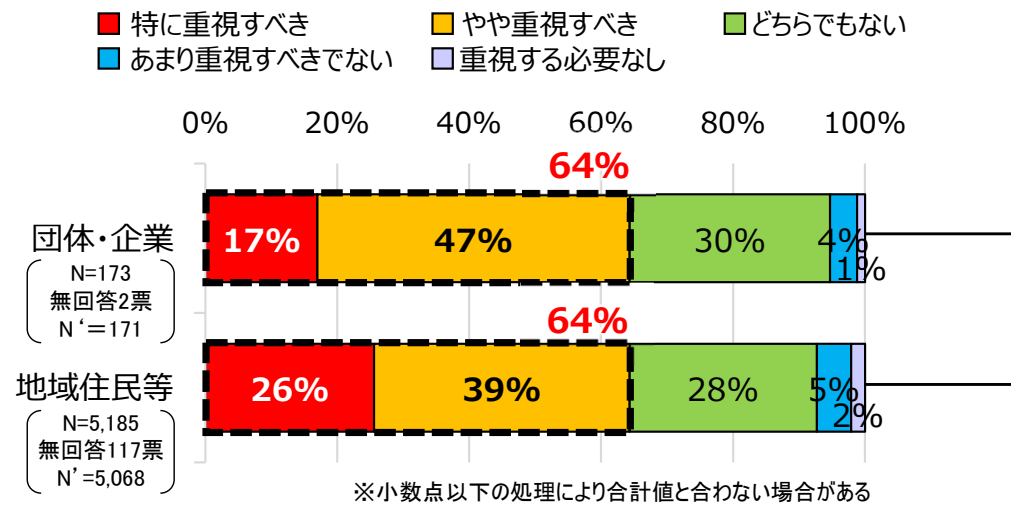
<地域住民等>
 ■ 周辺の集落には騒音が少ないように配慮して頂きたい。(大分市/60代女性)
 ■ 沿線で、車の振動がひどく感じることを無にするべきだ。(臼杵市/20代女性)
 ■ 道路整備によるある程度の騒音は仕方ない。(竹田市/70代以上女性)
 ■ 道路ができるのであれば仕方がない。(大分市/70代以上女性)
 ■ 生活環境に配慮することが大切な場ではないルートだと思う。(大分市/60代男性)

第2回意見聴取結果<ルート帯について:道路整備による影響>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑨自然環境(動物・植物など)への影響が小さいこと>

○いずれの意見聴取方法においても、6割以上が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ○自由意見では、自然環境への影響が小さい道路整備が求められている一方で、周辺環境の状況からあまり重視しなくても良いといった意見も寄せられた。
 ○自治体意見においては、希少な動植物への影響が最小限となるルート計画が求められている。



<団体・企業>
 ■ 自然環境への負荷が低いに越したことはないが、3案いずれも大きな問題になるものではないと思う。(大分市/団体)
 ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>
 ・対象区間には希少な動植物の種が生息又は生育している可能性があり、特に平地ルート及び現道拡幅付近には、重要な動物種の生息地及び重要な植物種・群落の生育地が点在している。可能な限り自然環境への影響の回避・低減を図るため、環境影響評価の結果を勘案して適切に判断して頂きたい。(大分県)
 ・環境影響調査を行い、絶滅危惧種への悪影響を低減する対策を講じることが望ましい。森林伐採等も極力抑えることが望ましい。(豊後大野市)
 ・竹田方面では本線に猪が出没する事例もあり、山を切り崩した場合の動物への影響が懸念される。(竹田市)

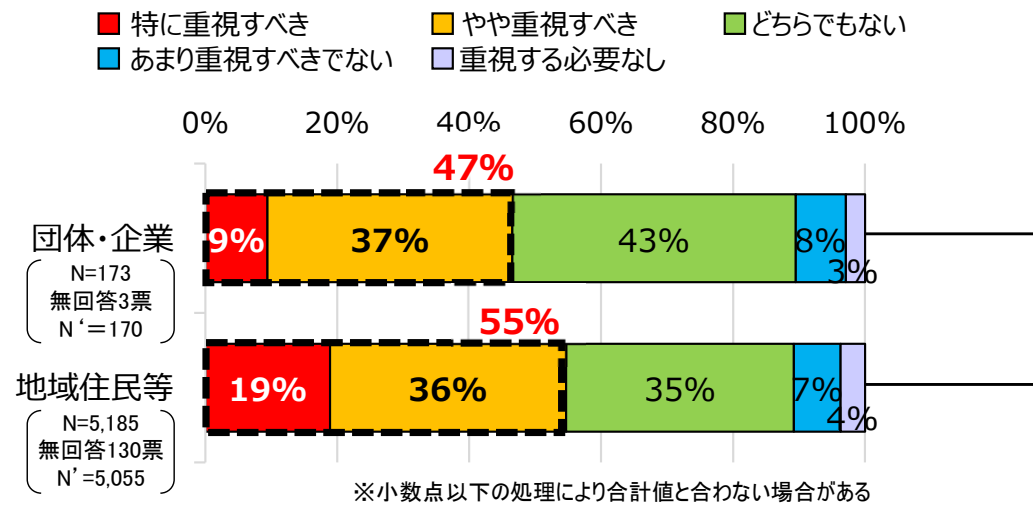
<地域住民等>
 ■ 自然環境への影響が小さいことを望みます。現在の山を切り崩して通した道路では、野生動物との事故をよく見かけます。(大分市/40代女性)
 ■ 利便性が向上するのは良いことだが、自然環境に十分配慮してほしい。(大分市/70代以上女性)
 ■ 山側ルートにするのであれば考慮すべき。(大分市/60代女性)
 ■ 道路が整備されるにあたっては仕方がない。(大分市/50代女性)
 ■ 配慮すべき自然環境はあまりないと思う。(豊後大野市/60代男性)
 ■ 自然環境に配慮することが大切な場ではないルートだと思う。(大分市/60代男性)

第2回意見聴取結果<ルート帯について:道路整備による影響>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑩景観(景観資源など)への影響が小さいこと>

○いずれの意見聴取方法においても、約5割が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ○自由意見では、景観に配慮した道路整備が求められている。一方、利便性の向上を重視するため景観の重要性は低いといった意見も寄せられた。
 ○自治体意見においては、対象地区に多く存在する景観資源への影響が最小限となるルート計画が求められている。



<団体・企業>
 ■ 景観への配慮は比較的重要度は低いと考える。まずは、産業、防災面等での効果が十分に発揮されることが重要。(大分市/運輸業)
 ■ 3案いずれも大きな問題になるものではないと思う。(大分市/団体)
 ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>
 ・平地ルート及び現道拡幅には、大分市景観計画において重要地区に設定された歴史的まちなみの残る戸次本町、一級河川の大野川や神社仏閣など多くの景観資源が存在する。これらの景観資源への影響を回避した山側ルートが望ましいが、観光名所の吉野梅園に配慮した検討が必要である。(大分県)
 ・中九州横断道路ルート案沿いには、戸次本町地区に国登録の帆足本家住宅や市指定の酒造蔵や県指定の楠木生石造五重塔、中世の薩摩軍の豊後侵入に際し戦いの場となった戸次河原周辺の鶴ヶ城、鏡城、梨尾山など保存すべき史跡が多数あるため、景観に対する影響を最小限にする必要がある。(大分市)

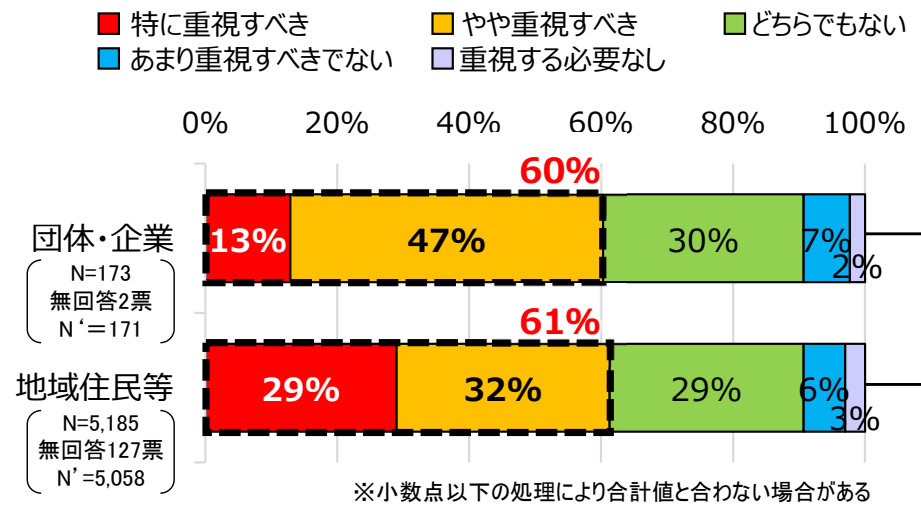
<地域住民等>
 ■ 自然豊かな所も素敵な場所でそこが魅力だと思う。便利さももちろん大切だが、自然保護景観も大切にして欲しい。(大分市/50代女性)
 ■ 景観を考慮していただきたい。(大分市/60代男性)
 ■ 山側の景観は大事にしてほしい。(竹田市/60代男性)
 ■ 景観を気にして運転していないのでわからない。(竹田市/60代女性)
 ■ 配慮すべき景観があまりないと思う。(大分市/70代以上男性)
 ■ 生活利便性の向上の方が重要で、景観はそんなに重要度は高くない。(竹田市/70代以上男性)
 ■ 道路ができるのであれば多少景観に影響しても仕方がない。(大分市/70代以上女性)

第2回意見聴取結果<ルート帯について:道路整備による影響>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑪移転する家屋・施設が少ないこと>

○いずれの意見聴取方法においても、約6割が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ○自由意見では、早期完成を考えれば移転する家屋が少ない道路整備が求められている。
 ○自治体意見においても、地域住民の負担を考慮し、可能な限り影響する家屋等が少なくなるルート計画が求められている。



<団体・企業>
 ■ 長期的な視点で考えれば、街の発展、福祉の最大化のために必要な事業であり、最大限配慮しつつも、少数の当事者の意見で決まることのないようにしなければならない。(大分市/団体)
 ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>
 ・用地交渉の難航や補償物件移転の遅れにより、事業進捗の遅延が懸念される。地域住民の負担を軽減し、着実に事業を展開するためにも、移転等が少ないルートが望ましい。(大分県)
 ・現在住んでいる方の意向を汲んだうえで慎重に進めるべきと考えるが、可能な限り影響する家屋等が少ないことが望ましい。(大分市)
 ・なるべく山間部を通過し、地域住民の日常を変えないようにすべきである。(豊後大野市)

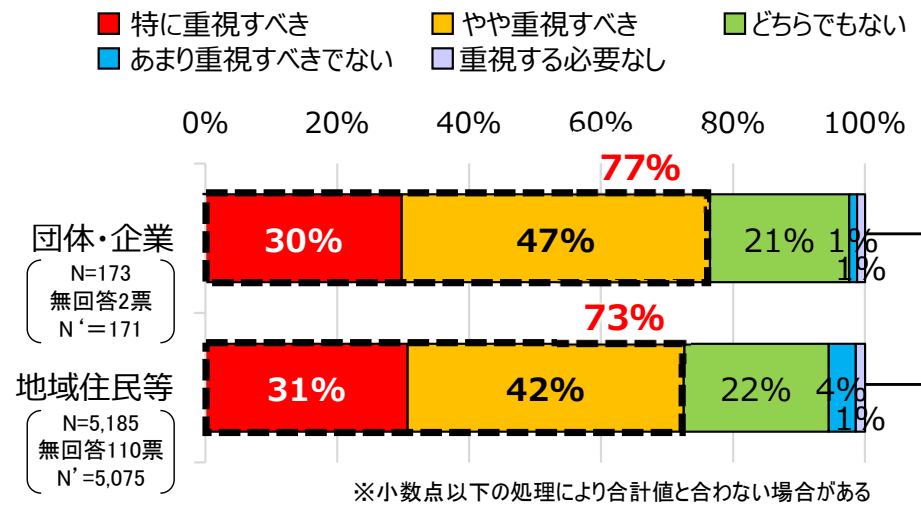
<地域住民等>
 ■ 早期完成を考えれば、移転補償が少ない方がいいと思います。(臼杵市/50代男性)
 ■ 整備費が抑えられても、移転補償費が増大することも懸念されるので、極力移転が生じないルートが望ましいと考える。(大分市/30代男性)
 ■ 宮河内～犬飼まで、できるだけ人家の立ち退き等を避けて用地問題を少なくし、早く開通してほしい。(大分市/70代以上男性)
 ■ 現在住んでいる住民の影響ができるだけないように。(大分市/40代女性)
 ■ 地権者としてしっかり調整・協議をしてもらえればよい。(大分市/60代女性)
 ■ 回答あり・自由意見なし

第2回意見聴取結果<ルート帯について:道路整備による影響>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑫沿道からの利用が便利なこと>

○いずれの意見聴取方法においても、7割以上が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ○自由意見では、沿道からのアクセス性を確保しつつも、定時性・速達性を向上させることが求められている。
 ○自治体意見においても、同様の意見が挙げられている。



<団体・企業>
 ■ 便利になることが何より重要。(大分市/団体)
 ■ 回答あり・自由意見なし

<地域住民等>
 ■ 沿道からの出入りが自由にできた方が良い。(竹田市/70代以上男性)
 ■ インターチェンジにスムーズに乗り入れが出来るように。(豊後大野市/70代以上男性)
 ■ 周辺自治体からの沿道アクセスを考慮したルート帯やインターチェンジの位置決定をお願いします。(大分市/30代男性)
 ■ 通過交通や物流交通の専用道路的な使われ方がよい。(大分市/70代以上男性)
 ■ 沿道出入りができる道路より、通過交通がスムーズになる道路にすべき。(大分市/40代男性)
 ■ せっかく整備するならば自動車専用道路にして沿道にロードサイド店ばかりになってバイパスがバイパスでなくなり、旧道のほうが速いなんてことにならない整備を。(福岡県粕屋町/40代男性)

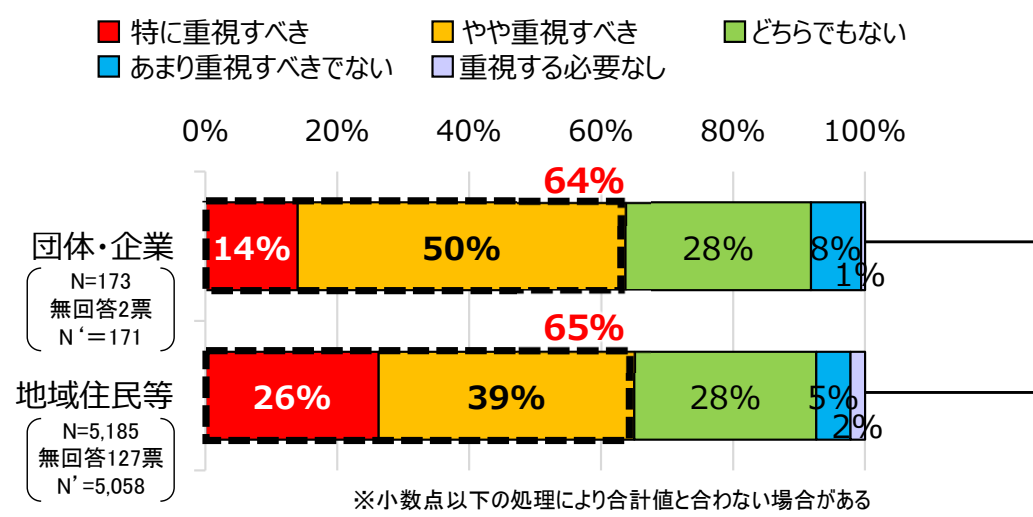
<自治体意見>
 ・沿道からのアクセス性が高い現道拡幅よりも、**定時性・速達性が高い別線整備とし、中間ICを設置して沿道からのアクセス性を確保**して頂きたい。(大分県)
 ・**沿道の集落や地域のにぎわい創出、また新規道路の利用頻度を増加**させるためにも、起終点だけでなく、**沿道からのアクセス性向上を図る中間ICの設置**が望ましい。(大分市)
 ・**生活道路と区別することが望ましいため、沿道からのアクセス性については必要以上に考慮することはない**のではないかと。(豊後大野市)

第2回意見聴取結果<ルート帯について:道路整備による影響>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑬施工中の周辺交通などへの影響が小さいこと>

○いずれの意見聴取方法においても、6割以上が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ○自由意見では、工事規制による渋滞発生を懸念する一方で、開通後に便利になることを考えればあまり重視しなくて良いといった意見も寄せられた。
 ○自治体意見においては、施工に伴う交通規制が最小限となるルート計画が求められている。



<団体・企業>
 ■ 影響は小さい方が良いが、最終的な形が思い描いたものになることが重要。(大分市/団体)
 ■ ■ ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>
 ・国道10号は交通量が約28,000台/日と県内でも交通量が多く、大型車混入率も高い幹線道路である。産業・生活・医療・観光への影響を考慮し、施工に伴う現道への影響は可能な限り抑制すべきである。(大分県)
 ・現道である国道10号や57号の施工については、交通量が多いことから、施工時の交通規制等に起因する問題(交通渋滞等)も発生することが想定されるため、生活道路内の交通に影響が少ない別線整備が望ましい。(大分市)
 ・可能な限り地域住民の生活や経済活動に支障がないようなルートを施工すべきである。(豊後大野市)

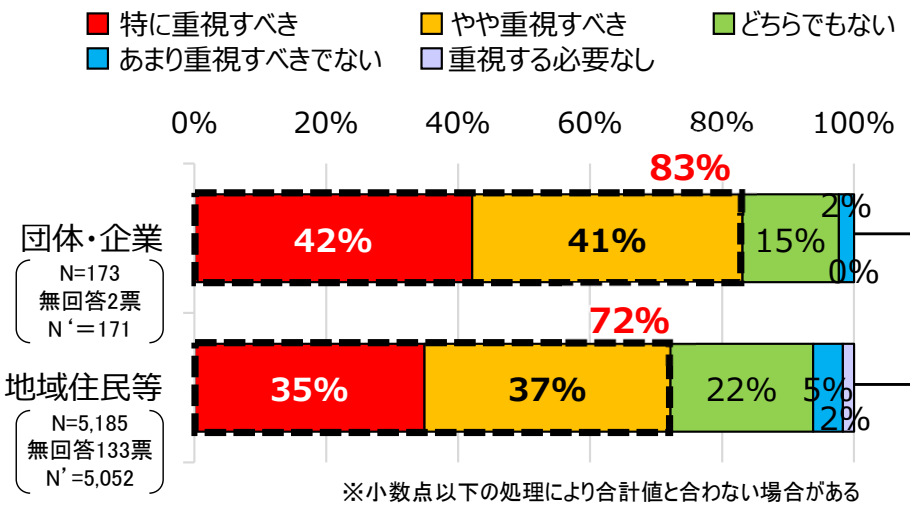
<地域住民等>
 ■ 工事中の規制によって周辺道路が混雑すると困る。(大分市/50代女性)
 ■ 道路を作る時点である程度影響はあると思うので、他の項目と比べると重要度は低い。(居住地不明/50代女性)
 ■ 開通後に便利になることを考えれば工事の影響は多少は仕方がない。(竹田市/60代女性)
 ■ 隣接区間の工事では周辺への影響は特に気にならなかった。(大分市/70代以上男性)
 ■ 道路を作る上では、影響があるのは仕方がないことなので、そこまで重視しなくてよいと思う。(大分市/30代男性)

第2回意見聴取結果<ルート帯について:道路整備による影響>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑭段階的に開通でき、早期に整備効果が望めること>

○団体・企業で約8割、地域住民等で約7割が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ○自由意見では、段階的開通し早期に効果が発揮されることを期待する一方、ある程度の効果が出る区間ごとの開通を望む意見も寄せられた。
 ○自治体意見においても、段階的な整備による早期の効果発現を求める意見が挙げられている。



<団体・企業>
 ■ 早期に効果が望めるに越したことはないが、それによって見誤ることのないようにすることの方が重要である。(大分市/団体)
 ■ 回答あり・自由意見なし
 ■ 回答なし

<自治体意見>
 ・計画延長が約20kmと長いことから、整備効果を発現するためにも段階的な開通が必要であり、そのためにも中間ICの整備を望む。(大分県)
 ・大分～犬飼IC間の延長は長く、全線開通までの時間を要することから、道路整備効果を早期に発揮させるためにも、段階的な供用開始が望ましい。(大分市)
 ・沿道の渋滞回避等のためにも、工事が完了した区間(IC間)から段階的に供用開始することが望ましい。(豊後大野市)
 ・段階的に早期に開通することも重要であるが、産業面などで整備効果が現れることを重要視する。(竹田市)

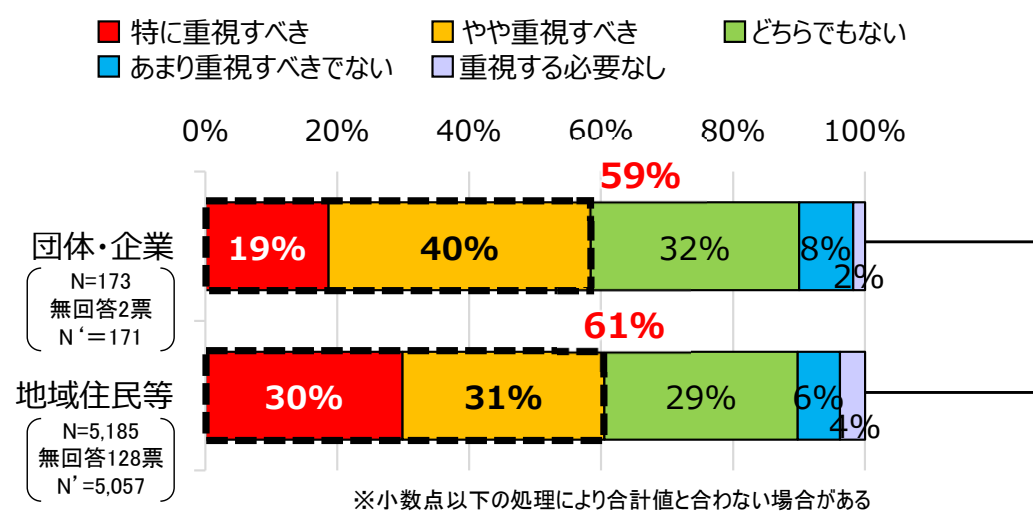
<地域住民等>
 ■ 部分的にでも開通して早く利用できるほうが利用者にとってはうれしい。(大分市/20代男性)
 ■ 小さい効果が少しずつよりも、ある程度効果が出る区間で開通する方がよい。(竹田市/30代女性)
 ■ 早く使えることより、安全に作ることを優先すべき。(豊後大野市/60代男性)
 ■ 段階的ではなく、一度に整備・開通を。(大分市/70代以上女性)
 ■ 回答あり・自由意見なし

第2回意見聴取結果<ルート帯について:道路整備による影響>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑮整備費用が安いこと>

○いずれの意見聴取方法においても、約6割が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ○自由意見では、整備費用を抑えた道路整備に期待する一方、費用よりも効果が十分に発揮されることを重視するといった意見も寄せられた。
 ○自治体意見においても、整備後の効果や利便性を重視した上で、コスト削減を図るルート計画が求められている。



<団体・企業>

- コストダウンを最優先すべき。(大分市/金融・保険業)
- 整備費用は比較的重要度は低いと考える。まずは、産業、防災面等での効果が十分に発揮されることが重要。(大分市/運輸業)
- 費用対効果を最大化する必要がある。(大分市/団体)
- 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>

- ・政策目標を達成するために最適ルートを選定した上で、より経済的な構造を検討するなど、コスト削減が図られることを望む。(大分県)
- ・整備に係るコストも重要であるが、整備後の効果が最大限に発揮されるルートが望ましい。整備効果が十分に図られたうえで、コスト削減を図るべきである。(大分市)
- ・コスト削減も重要であるが、効果面を最重要視しないと、せっかく公費を投入しても地域の発展に寄与しない。整備費用が安価なことには超したことはないが、本案件においてはコストよりも効果面・利便性を重要視した方がよい。また、維持管理を考慮したライフサイクルコストも重視することが望ましい。(豊後大野市)
- ・整備費用は重視するが、山側ルートであれば移転等にかかる費用も少なく済むため大きな影響はないと考える。(竹田市)

<地域住民等>

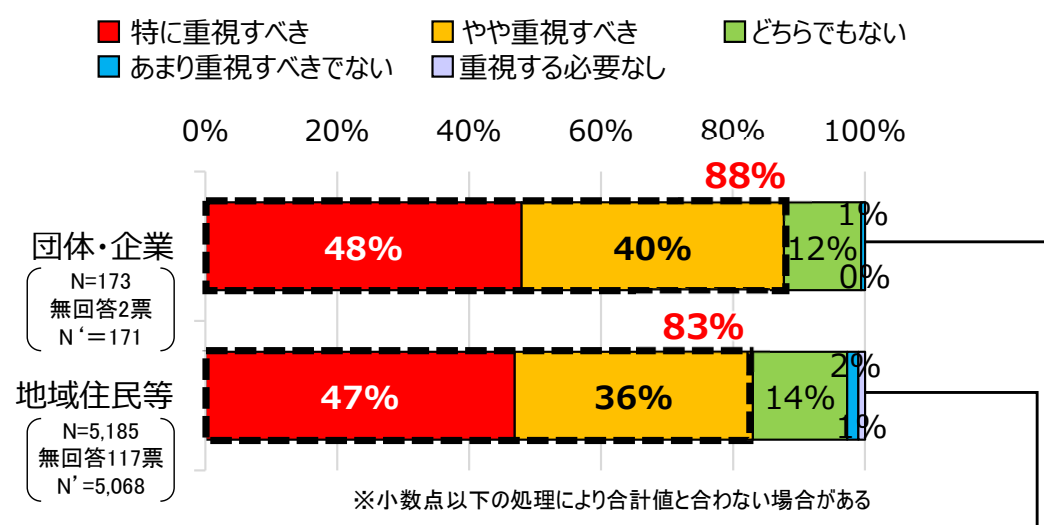
- 建設後の維持、管理費の負担を少なくなるよう計画をお願いします。(大分市/50代男性)
- 税金はなるべく安く使ってほしい。(大分市/30代男性)
- 効果を確保したうえでなるべく安いものがよい。(大分市/60代女性)
- コスト面よりも整備効果が十分に発揮されることに期待する。(竹田市/60代男性)
- 中九州道が高速とつながることを望む。コストは高くなるが安全安心を重視に。(豊後大野市/60代男性)
- 予算をかけてでもよいものを作るべき。(豊後大野市/70代以上男性)

第2回意見聴取結果<インターチェンジの位置等について>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑩周辺の産業・物流施設にアクセスしやすいこと>

○いずれの意見聴取方法においても、8割以上が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ○自由意見では、工業団地や周辺企業にアクセスしやすい位置へのインターチェンジの設置が求められており、自治体意見においても、同様の意見が挙げられている。



<団体・企業>

- 大在埠頭～流通業務団地～戸次など、周辺産業にアクセスしやすいこと。(大分市/製造業)
- アクセスしやすいに越したことはない。(大分市/団体)
- 回答あり・自由意見なし
- 回答なし

<地域住民等>

- 大型車は整備区間に転換してほしいので、大型車が使いやすい位置に作ってほしい。(大分市/60代女性)
- 戸次の企業にアクセスしやすいように。(大分市/30代男性)
- 重要な施設への接続もさることながら、近隣市町などの産業や港などへのアクセスも重視して、大分県全体の振興につなげてもらいたい。そういった意味では臼杵港のフェリー利用が多いことには目を向けてもらいたい。(臼杵市/50代男性)
- 物流などを考えると、臼杵市街地や臼杵港にもアクセスがしやすいルートや追加ICを設置してほしい。(臼杵市/50代男性)
- アクセスする産業・物流拠点が思い浮かばない。(大分市/20代男性)
- 産業、物流というより、生活者にとって便利な道路が良い。(竹田市/20代女性)
- 生活者としてはあまり関係ない。(大分市/70代以上女性)

<自治体意見>

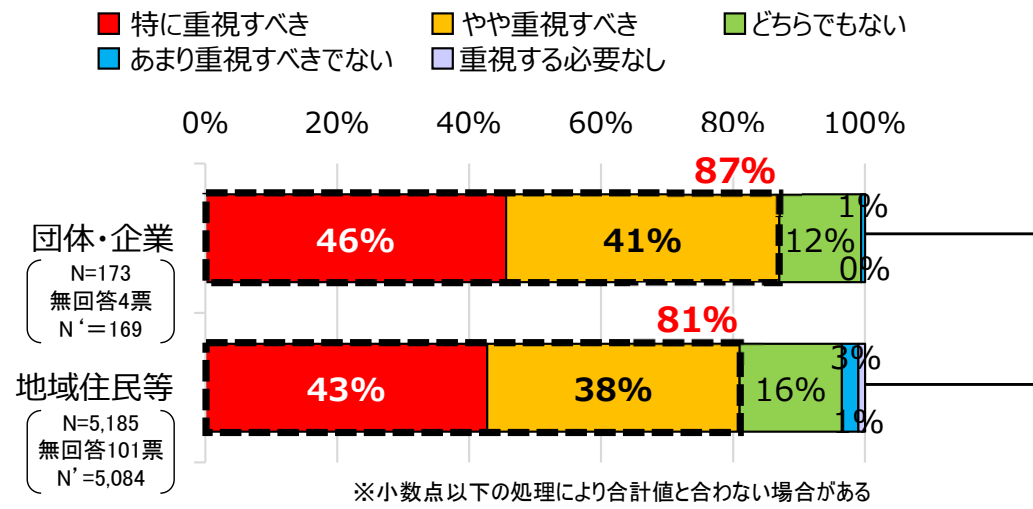
- ・ 中間ICは臼杵市が整備を進めている野津東部工業用地や四国方面へのフェリー航路がある臼杵港へのアクセス性を考慮した位置が望ましい。(大分県)
- ・ 地域産業や物流施設にとって、広域道路へのアクセスや利便性が高いことは、地元や大分市における産業の活性化においても重要である。インターチェンジができることで、その周辺の土地の開発等が期待されることから、その可能性がより高い山間部にインターチェンジがあることが望ましい。(大分市)
- ・ 物流における2024年問題もあり、周辺の産業・物流施設へのアクセス性は重要である。(豊後大野市)

第2回意見聴取結果<インターチェンジの位置等について>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑰集落に近接し、大分中心部や熊本方面へ早くかつ安全に移動できること>

○いずれの意見聴取方法においても、8割以上が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ○自由意見では、沿線住民の移動や利便性が向上する集落に近い位置へのインターチェンジの設置が求められている。
 ○自治体意見においても、地域活性化に寄与するよう各方面へのアクセスが容易となる位置へのインターチェンジの設置が求められている。



<団体・企業>
 ■■■■■ 回答あり・自由意見なし
 ■■■■■ 回答なし

<地域住民等>
 ■ インターチェンジは集落から便利の良い所に作って欲しい。(大分市/50代男性)
 ■ 臼杵市側のアクセスがほしい。移動の幅が広がる結果、地域経済並びに私生活が有意義になる。(臼杵市/50代男性)
 ■ インターチェンジの位置が集落に近く、数が多いほど便利になるが、多すぎると合流での事故が心配。(豊後大野市/60代女性)
 ■ 臼杵からのアクセスが良くなることを希望します。(臼杵市/60代男性)
 ■ ICと離れていてもネットワークが確保できていればいい。(竹田市/70代男性)
 ■■■■■ 回答あり・自由意見なし

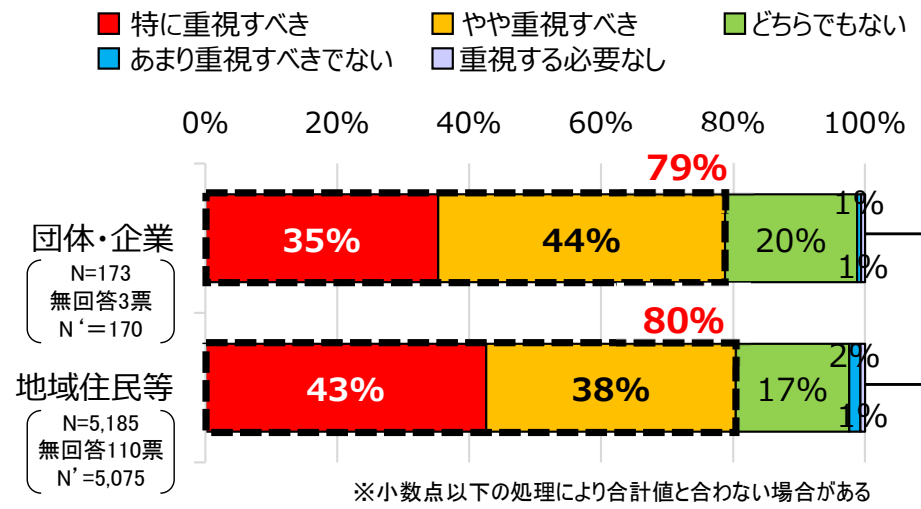
<自治体意見>
 ・集落からのアクセス性向上により地域間交流が生まれ、地域の活性化にもつながる。また、移動時間短縮により通勤可能エリアが拡大し、移住・定住が期待される。(大分県)
 ・現在、大分中心部と熊本方面に繋がる国道10号や57号から離れた位置にある集落(吉野地区等)により近い位置にインターチェンジができることで、大南地区内のどの位置からでも大分中心部や熊本方面へのアクセスが容易となることが期待できる。(大分市)
 ・地域集落住民の利便性向上のため、出来る限り集落に近接した位置に計画することが望ましい。(豊後大野市)

第2回意見聴取結果<インターチェンジの位置等について>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑱集落に近接し、大分市内の医療施設への移動時間が短縮すること>

○いずれの意見聴取方法においても、約8割が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ○自由意見では、医療施設へのアクセスが良い、円滑な救急搬送が可能となる位置へのインターチェンジの設置が求められており、自治体意見においても、同様の意見が挙げられている。



<団体・企業>
 ■ 大分市内への三次医療施設への救急搬送が少しでも早くできることが患者さんの命を救うこととなるため。(大分市/専門・技術サービス業)
 ■ 高速道路ができるメリットである。(大分市/団体)
 ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>
 ・急性期には、早急に適切な診療を開始することが救命率の向上や予後の改善に繋がるため、30分圏域の拡大や医療機関までのアクセス性等、地域の実情を踏まえた配置が望ましい。(大分県)
 ・大分市内においても三次医療施設の30分圏域外となっている地域もある。人命救助と経過時間の関係からも三次医療施設への時間短縮や30分圏域の拡大は重要である。
 ・竹田市内に産婦人科がないため、そういった専門の医療機関へのアクセスが良くなることが重要と考える。(竹田市)

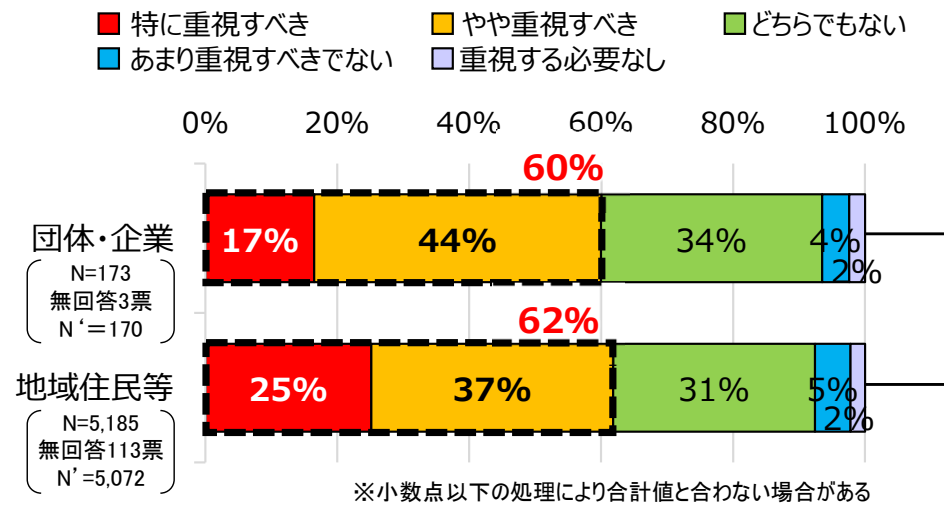
<地域住民等>
 ■ 医療施設への移動時間が短くなるのが重要。(大分市/70代以上男性)
 ■ 人命にかかわることは大事。(竹田市/60代男性)
 ■ 病院へ行くためや救急車のためとかに便利な場所にICを作るべきだと思います。(大分市/40代女性)
 ■ 自専道としての広域利用でのアクセス性を重視するので、集落に近いことはあまり重視しない。(大分市/60代男性)
 ■ 回答あり・自由意見なし

第2回意見聴取結果<インターチェンジの位置等について>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑱観光資源・観光施設に近接して早く行けること>

○いずれの意見聴取方法においても、約6割が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ○自由意見では、観光地にアクセスしやすい位置へのインターチェンジの設置が求められている一方、アクセスすべき観光施設がないといった意見も寄せられた。
 ○自治体意見においても、観光地にアクセスしやすい位置へのインターチェンジの設置が求められている。



<団体・企業>
 ■ 地域的に観光資源というテーマは大きくないと思う。(大分市/団体)
 ■ 回答あり・自由意見なし

<自治体意見>
 ・臼杵石仏や臼杵城下町などの観光施設へのアクセス性が向上する位置が望ましいが、主要道路からのアクセス性や利便性向上などの配慮も必要である。(大分県)
 ・大分市指定有形文化財である帆足本家酒造蔵等が立地する戸次本町地区や、吉野梅園のある吉野地区へのアクセスに配慮すべき。(大分市)

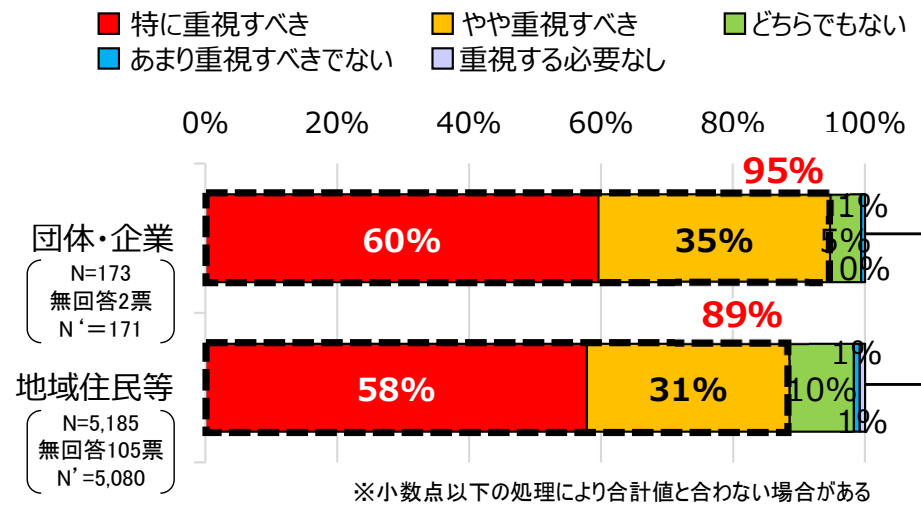
<地域住民等>
 ■ 大分は観光地へのアクセスがよくないので、アクセスしやすいところにICを設置してほしい。(大分市/40代女性)
 ■ 立ち寄りしたいところ、人が集まるところへのアクセスが便利になる位置に乗り降りできるICができるのがいい。(竹田市/40代男性)
 ■ アクセスする観光施設が思い浮かばない。(大分市/20代男性)
 ■ 個人の移動なのでそんなに重視しなくてよいと思う。(大分市/30代男性)
 ■ アクセスすべき観光施設が見当たらない。(竹田市/30代女性)

第2回意見聴取結果<インターチェンジの位置等について>

■自治体・団体・企業・地域住民への意見聴取結果

<⑳災害時に安全かつ円滑にアクセスできること>

○いずれの意見聴取方法においても、約9割が『特に重視すべき』『やや重視すべき』と回答。
 ○自由意見では、災害時でも集落等からアクセスできる位置へのインターチェンジの設置が求められている。
 ○自治体意見においても、災害支援の際に安全かつ円滑な物資輸送等ができる位置へのインターチェンジの設置が求められている。



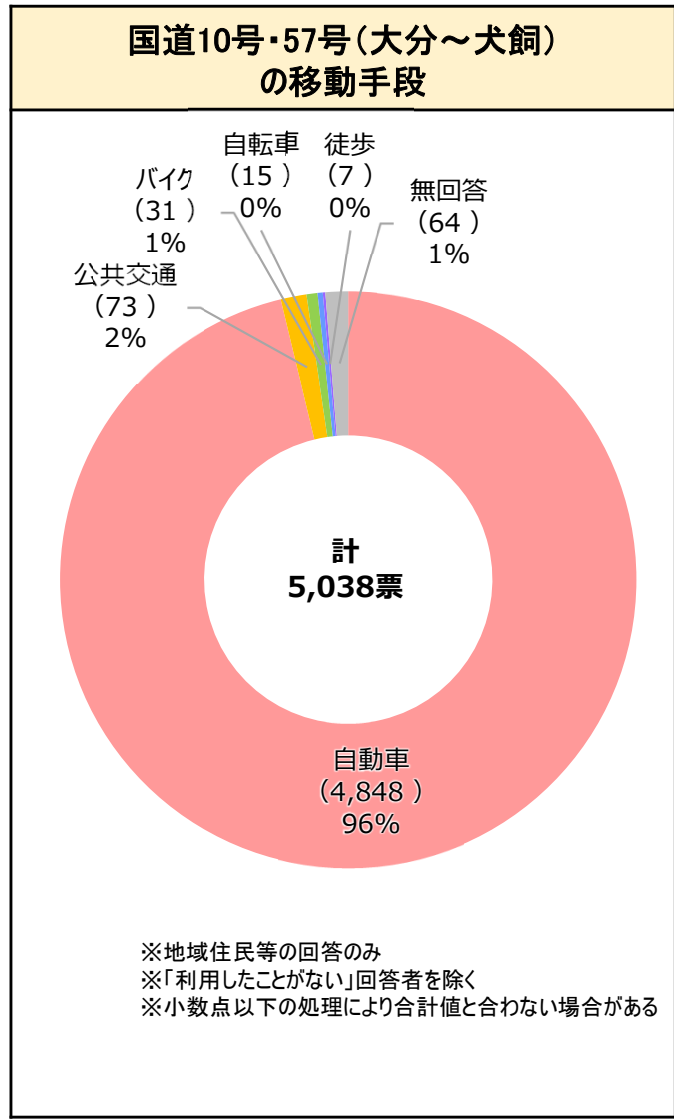
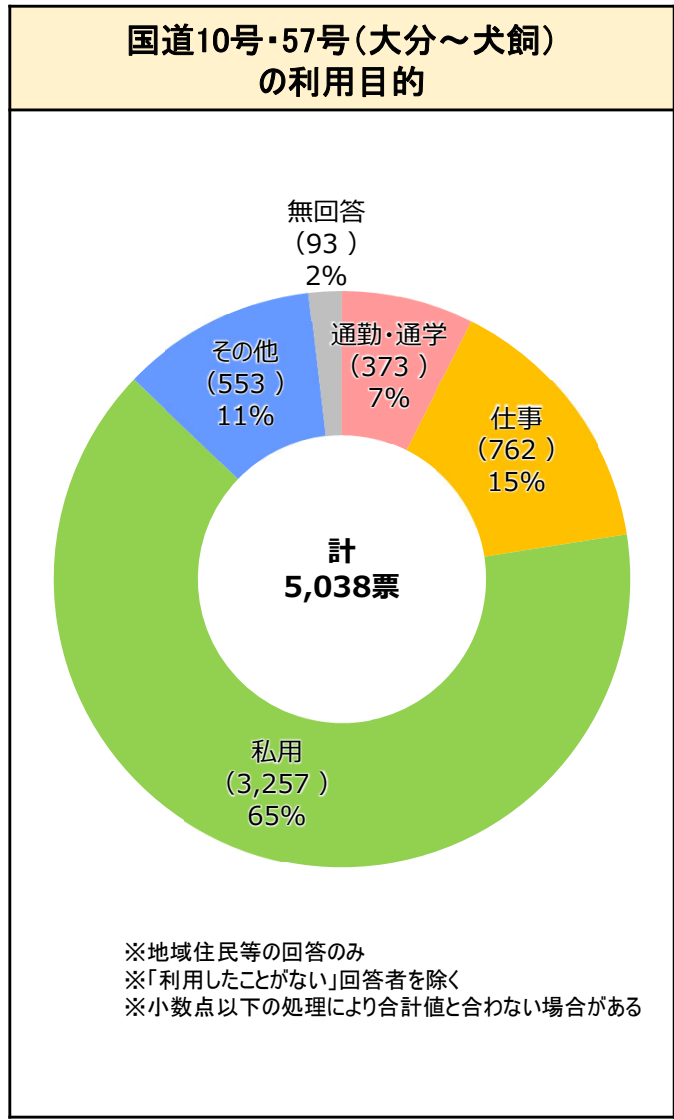
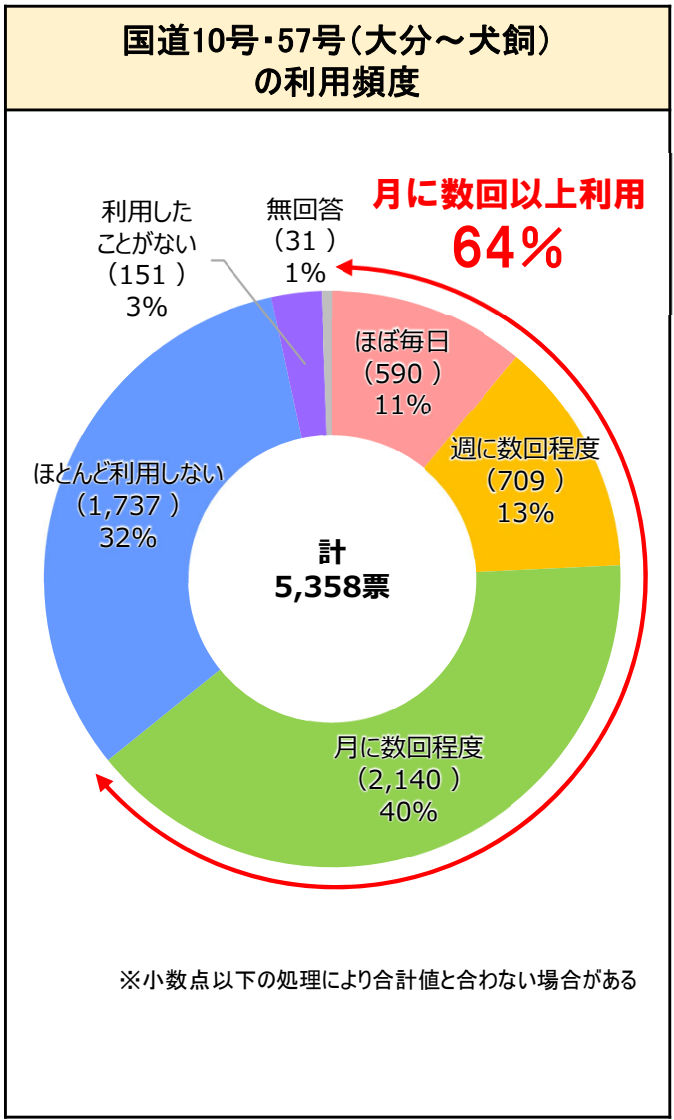
<団体・企業>
 ■ 中心部からのアクセスが重要である。(大分市/団体)
 ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし
 ■ ■ ■ 回答なし

<自治体意見>
 ・浸水想定区域など災害リスクのある場所を避け、周辺道路からのアクセス性が優れ、円滑な物資・人員の広域輸送が可能な位置が望ましい。(大分県)
 ・有事の物資輸送や避難道路等として支障をきたさない位置に計画することが望ましい。(豊後大野市)
 ・災害支援について、山側の市町村と海側の市町村で連携しており、竹田方面から臼杵・佐伯・津久見方面への支援の際には安全かつ円滑にアクセスできることが望ましい。(竹田市)

<地域住民等>
 ■ 集落で災害・救急発生時には安全に最も早くに中九州横断道路に出られるようにしてほしい。(大分市/70代以上男性)
 ■ 中間ICを作る場合は、災害時にもちゃんと使えるところに作ってほしい。(豊後大野市/50代男性)
 ■ 宮河内IC～犬飼IC間は特に産業面と災害・緊急時を考えた計画にしてほしい。(大分市/70代以上男性)
 ■ ICと離れていてもネットワークが確保できていればいい。(竹田市/70代以上男性)
 ■ ■ ■ 回答あり・自由意見なし

第1回意見聴取結果<参考:【回答者属性】>

- 回答者の6割以上の方が対象区間を利用している。
- 利用目的は、私用が最も多く6割以上、次いで仕事約2割、通勤・通学が約1割の順になっている。
- 利用交通手段は、自動車9割以上を占めている。



END